

# 授業科目 社会学 I

【担当教員名】 鈴木 未来		対象学年	1	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○			
【一般目標：G10】 社会学の諸理論の歴史的な流れを知る。 社会問題の解決のための、社会学の諸理論の応用の方法を身につける。					
【行動目標：SB0】 1. 社会学の諸理論の成り立ちを説明する 2. 社会と個人との結びつきについて、代表的な二つの捉え方の違いを表現する 3. 現代の日本社会における社会問題と社会学の諸理論との結びつきを調べる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	イントロダクションー社会学と社会的現実			1	講義 ※参考書：第1章第1節相当
2	社会変動（1）デュルケム			2	講義 ※参考書：第1章第2節相当
3	社会変動（2）ウェーバー			2	講義 ※参考書：第1章第3節相当
4	社会変動（3）マルクスとエンゲルス			2	講義 ※参考書：第1章第4節相当
5	社会的行為（1）ウェーバー			2	講義 ※参考書：第3章第1節相当
6	社会的行為（2）パーソンズ、ハーバマス			2, 3	講義 ※参考書：第3章第1節相当
7	社会関係（1）テンニース、ジンメル			2	講義 ※参考書：第3章第5節相当
8	社会関係（2）社会関係論の行方			3	講義 ※参考書：第3章第5節相当
9	階級と集団（1）マルクスとエンゲルス			2	講義 ※参考書：第3章第3節相当
10	階級と集団（2）ジンメル			2	講義 ※参考書：第3章第3節相当
11	階級と集団（3）階級文化論			3	講義 ※参考書：第3章第4節相当
12	意識と文化（1）マンハイム			2	講義 ※参考書：第3章第4節相当
13	意識と文化（2）ミード			2	講義 ※参考書：第3章第4節相当
14	意識と文化（3）ブルデュー			2, 3	講義 ※参考書：第3章第5節相当
15	まとめ			1, 2, 3	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		第3版応用社会学のすすめ 新・社会福祉士養成講座3 社会学理論 と社会システムー社会学 第2版	飯田哲也、浜岡政好、 早川洋行 他 社会福祉士養成講座 編集委員会編 他	学文社 中央法規	2003・2,835円・社会学Iで は「第1部 理論編」を扱う 2010・2,200円+税
その他の資料		社会学のあゆみ 社会学的想像力（新装版）	新睦人 ミルズ（鈴木広訳）	有斐閣新書 紀伊屋書店	1979・1,260円 1995・2,940円
授業で配布するプリントに、必要な資料を掲載する。					
【評価方法】 出席点と定期試験			【履修上の留意点】		